

令和4年度 幌加内町決算審査特別委員会 第3日目

令和4年11月2日（水曜日）

○出席委員（7名）

委員長 7番 中村雅義君

2番 市村裕一君（副委員長）

1番 中川秀雄君

4番 藤井祐君

8番 小関和明君（副委員長）

6番 蔵前文彦君

議長 小川雅昭君

○欠席委員（1名）

3番 中南裕行君

○出席説明員

町 長

副町長

教育長

総務課長

産業課長

建設課長

住民課長

保健福祉課長

教育次長

地域振興室長

産業課主幹

農政係長

農林振興係長

建設課主幹

建設課主幹

建設課主幹

細川雅弘君

大野克彦君

村上雅之君

中河滋登君

清原吉典君

宮田直樹君

山本久稔君

加藤誠一君

内山涉君

新江和夫君

安藝修君

相澤雅彦君

西山慎也君

高田英樹君

山田英樹君

藤田夏樹君

○出席事務局職員

事務局 長

書記

蔵前裕幸君

岡田由美君

◎質疑報告

○事務局長（藏前裕幸君）

委員会開会前に、ご報告致します。2日目、総務課所管の一般会計、2款1項1目、旅費で中南議員から質疑のありました件について総務課より報告がありました。

2款1項1目、旅費、町政懇談会の時に6名分の私用車での利用の質問がありました。中身を精査した結果、6名についてはJRバス深名線を利用したバス代が判明をしたところです。JRバス利用促進のためとの報告がありました。なお、今後、誤解がないよう伝票上で明記をしたいとの報告がありました。以上です。

◎3日目 審査開会の宣告

○委員長（中村雅義君） ただいまの出席委員数は6名であります。

定足数に達していますので、令和3年度決算審査特別委員会を再開いたします。

◎開議の宣言

○委員長（中村雅義君） これから本日の委員会を開きます。

◎一般会計 歳出 審査の開始（産業課所管）

出席者：産業課長（清原古典君）、農政係長（相澤雅彦君）、農林振興係長（西山慎也君）

一般会計 歳出「2款 総務費、5款 労働費、6款 農林水産業費、7款 商工費」を一括して審査を行います。

説明の発言を許します。

○産業課長（清原古典君） 産業課長。

○委員長（中村雅義君） 産業課長。

○産業課長（清原古典君）

歳出、62 ページ、63 ページをお開き下さい。2款1項8目、町有林造成費、予算現額 3,010 万 1,000 円、支出済額 2,971 万 8,686 円、不用額 38 万 2,314 円です。12 節、森林整備事業委託料 1,582 万 9,550 円、新規事業としてスキー場周辺の皆伐 9.69ha 及び令和元年度造成した政和 6 線及び旧高校跡地の植栽木の活着を促すため、下刈り、ネズミ駆除剤の散布、5.73ha を実施しています。歳入として、スキー場の皆伐 1,840.77 m³で 1,432 万 2,000 円、下刈りなど北海道の補助事業として 55 万 9,000 円、計 1,488 万 1,000 円を収入しています。18 節、道営林業生産基盤整備道開設事

業負担金 1,329 万 3,775 円、北海道の林道整備として長留内ほろたち線スキー場周辺ですが、全体延長 4,450m の内、令和 3 年度は工事延長 754m を実施しています。この事業は、国 50%、道 25%、町 25% の負担割合となっています。70 ページ、71 ページをお開き下さい。13 目、地方創生事業費、産業課関係は地域おこし協力隊 2 名の予算です。観光協会 1 名、せいわ温泉ルオント 1 名の費用弁償、燃料費、借上料の他、家賃の支出です。報酬費については、14 款で 2 名分を支出しています。80 ページ、81 ページをお開き下さい。7 項 2 目、経済対策費、予算現額 2,725 万 4,000 円、支出済額 2,698 万 7,006 円、不用額 26 万 6,994 円です。7 節、物産品宣伝費 549 万 1,400 円、日赤献血確保支援として、町名そばの事業者の消費拡大を目的として 2 万束、40,000 食分を町内製粉事業者より加工麺を購入し赤十字血液センターへ提供したものです。10 節、印刷費 24 万 4,200 円、贈呈用の袋として 20,000 袋分を印刷し赤十字血液センターへ提供したものです。11 節、郵便料 35 万 6,735 円、事業者より献血センターへの配送に対する費用を支出しています。7 節、商品券購入費 1,390 万円、コロナ禍で低迷する町内の消費対策として町民 1 人 1 枚のクーポン券を配布しています。12 節、幌加内そば販売促進 EC サイト管理業務委託料 49 万円、令和 2 年度からの継続事業として町内そば商品のネット販売、いわゆる EC サイトですが、サイト管理料を支出しています。幌加内そばマーケティング事業委託料 55 万円、首都圏での知名度向上を図るためプルマンホテル東京において、総料理長監修のもとレストランでの幌加内そば料理の提供とレシピの提供を受けたところです。提供いただいたレシピについては、町のレシピ集に掲載をしています。18 節、新型コロナウイルス感染症経済対策補助金 594 万 4,671 円、3 事業分の額になります。1 点目、持続化給付金特別給付補助金費として、国の緊急事態宣言における外出自粛や休業要請による商工業を中心に売り上げが減少し、事業者の持続維持を目的として令和 2 年 12 月から令和 3 年 2 月の売り上げが前年同月日で 20% 以上減少した事業費に対し個人 10 万円、法人 20 万円を町内事業者 13 社で 200 万円を支出しています。2 点目、経営継続対策給付金として商工業を中心に依然として売り上げが落ち込んでいることから、令和 3 年 4 月から 6 月の 3 ヶ月を対象として、売り上げが前年度同月日 2 ヶ月連続で 20%、又は前年度同月日 30% 以上ある事業者に対し、合計 15 事業者へ 338 万 3,000 円を給付しています。3 点目、緊急資金利子補給事業として、令和 2 年度からの継続事業ですが、補償料 2 件、利子補給 7 件の 57 万 1,671 円を支出しています。以上 3 事業に対し 595 万 4,671 円を支出しています。126 ページ、127 ページをお開き下さい。5 款 1 項 1 目、労働費、予算現額 36 万 4,000 円、支出済額 34 万 3,585 円、不用額 2 万 415 円です。18 節、幌加内町ふるさとワーキングホリデー補助金 17 万 1,185 円、町が認めた事業所において一定期間雇用し地域住民と交流を通じて町内での暮らしを体感していただくもので、2 名の方が参加しています。必要経費については、特別交付税により交付されています。6 款 1 項 1 目、農業委員会費、予算現額 668 万 6,000 円、支出済額 664 万 4,166 円、不用額 4 万 1,834 円です。2 目、農業総務費、予算現額 72 万 2,000 円、支出済額 50 万 9,700 円、不用額 21 万 2,300 円です。3 目、農業振興費、予算現額 2 億 2,146 万 3,000 円、支出済額 2 億 1,780 万 5,094 円、不用額 365 万 7,906 円です。12 節、バイオコークス事業調査委託料 1,000 万円、北海道農地産地使用モデル事業として 10/10 の補助認定を受け、そば殻、そば残差、生ごみ、汚泥の燃料化及び焼却後の焼却灰を農地関係に出来るかを調査したところです。結果としては、燃料としても有効であり焼却灰についても法の定める基準値以内で堆肥として適しているとの結果となったところです。18 節、中山間地域等直接支払補助金 545 万 1,824 円、1 組

織3集落が広域集落として集落協定に基づき農地の維持、管理、景観整備に対して交付しています。対象戸数58戸、他の面積68haとなっています。農業振興奨励補助金2,671万4,237円、主な事業として、小規模土地改良事業4戸、1,929mの暗渠排水に275万円。融雪促進対策事業、受益者46戸、対象面積820.44haの融雪剤購入費に581万8,891円、鳥獣害防止対策事業133頭分の鹿の捕獲、田牧柵4戸、罨免許更新6名に155万4,954円。畑作輪作振興事業、受益戸数18戸、212.73haに対し1,000万円。新規事業として水稻の高品質安定生産を行うため、病害虫に対する抵抗性の向上など効果が期待できるケイ酸散布に対し助成をしています。受益戸数14戸に対し148万3,112円を支出しています。環境保全型農業直接支払補助金8,725万9,080円、カバーブロックの吹込み28件、1,242.8ha、施肥の施用10件、273.2ha、有機農業3件、7.3haの取り組みに対し交付しています。多面的機能支払補助金8,484万6,576円、農地の維持、資源向上、支払等に対し交付されるもので3組織、受益者延べ212名、田1,167.7ha、畑2,980.7ha、草地288.9haに対し集落協定に基づく農地の保全活動を行っています。経営継承発展等支援事業補助金176万円、経営移譲を受けた後継者が対象となり営農の省力化、経営管理の高度化に対し100万円を上限として補助されるもので、国1/2、市町村1/2として2名の方に対して176万円を支出しています。4目、農地保有合理化事業費、予算現額3万3,000円、支出済額2万9,200円、不用額3,800円です。5目、地力維持増進施設運営費、予算現額571万1,000円、支出済額561万6,798円、不用額9万4,202円です。11節、堆肥成分分析手数料13万2,640円、汚泥そば殻堆肥の成分分析を行いました。成分としては、法に定める基準値以内に収まっており、堆肥として適正としている結果となっています。6目、農業技術センター費、予算現額431万3,000円、支出済額338万978円、不用額93万2,022円です。農業技術センターの運営にかかる経費です。次長1名、研究員1名、作業員2名体制でそばの播種期別、追肥の効果など11項目の治験を行っています。運営内容については、毎月発行の広報の掲示板等で周知をしています。7目、農業担い手対策費、予算現額11万8,000円、支出済額11万円、不用額8,000円です。特に説明はありません。8目、経営所得安定対策費、予算現額3,440万8,000円、支出済額3,422万2,100円、不用額18万5,900円です。18節、畑作構造転換事業補助金3,154万6,400円、畑地におけるそばの湿害軽減対策としてサブソイラーによる振動破碎等を実施したのに対し交付されるもので、対象者85名、1,551.02haを実施しています。国1/2、道1/2となってトンネル事業となっています。9目、畜産費、予算現額39万6,000円、支出済額36万2,880円、不用額3万3,120円です。特に説明はありません。10節、農業金融対策費、予算現額40万9,000円、支出済額27万1,401円、不用額13万7,599円です。18節、農業振興資金利子補給補助金27万1,401円、21件に対して利子補給をしたところです。11節、農業活性化センター運営費、予算現額1,217万7,000円、支出済額1,164万9,139円、不用額52万7,861円です。農業活性化センターアグリ令和2年度の利用実績については、634件、8,067人の利用で、前年比114%でした。事由はコロナの月による利用者の増ですが、町づくりビジョン策定ワークショップ委員より子どもの遊び場がないとの意見を受け、令和3年の夏休みより児童生徒の無料開放を実施したことも利用者が増えた要因となっています。10節、修繕料42万200円、主なものとして多目的ホールの肺炎装置修繕19万8,000円、ホール遠赤外線ヒーター修繕18万9,200円を支出しています。特別修繕料153万4,500円、アグリ街路灯修繕53万1,300円、洗浄便座5基分の取付け100万3,200円を支出しています。14節、農業活性化センター屋根塗装工事181万7,200円、480.1㎡

の塗装工を修繕契約に基づき実施したものです。17 節、備品購入費 3 万 800 円、業務用掃除機 1 台を購入したものです。12 目、土地改良施設維持管理費、予算現額 832 万 2,000 円、支出済額 784 万 1,062 円、不用額 48 万 938 円です。基幹水利施設管理事業として雨煙内ダムの管理一式に対し支出しています。13 目、土地改良事業費、予算現額 6,681 万 5,000 円、支出済額 6,462 万 8,917 円、不用額 10 万 1,083 円です。18 節、書類に添付の主要な施策、12 ページに詳細が掲載されていますので、概要のみ説明をします。道営幌加内中部地区経営体育成基盤整備事業負担金 617 万 2,237 円、主な事業としては、排水路 52m、農道 204m を整備しています。下段の明許繰越、道営幌加内中部地区経営体育成基盤整備事業負担金 148 万 7,338 円、排水路 130m を実施しています。平成 24 年度より事業が採択され、令和 3 年度まで完了となっています。道営幌加内北部地区担い手育成基盤整備事業負担金 4,425 万 5,420 円、区画整備 91.9ha を実施しています。下段の明許繰越、道営幌加内北部地区担い手育成基盤整備事業負担金 343 万 515 円、区画整備 5.4ha を実施しています。事業年度については、令和元年度より令和 9 年度として、区画整備 423ha、暗渠排水 92ha を計画しています。2 項 1 目、林業費、予算現額 131 万 2,000 円、支出済額 92 万 2,444 円、不用額 38 万 9,556 円です。12 節、森林経営管理制度森林所有者意向調査委託料 50 万 6,000 円、令和 2 年の町有林の意向調査において、町に経営管理を希望する所有林において林内調査を実施したものです。全額、森林環境譲与税を充当しています。3 項 1 目、水産業振興費、予算現額 135 万 9,000 円、支出済額 133 万 8,600 円、不用額 2 万 400 円です。18 節、水産業振興奨励補助金 20 万円、資源回復事業としてワカサギの受精卵購入 6,005 万粒がイトウ 10,000 粒の放流事業に対し助成しています。7 款 1 項 1 目、商工振興費、予算現額 5,029 万 3,000 円、支出済額 4,955 万 5,201 円、不用額 73 万 7,799 円です。10 節、特別修繕料 77 万円、交流プラザ、1 階男子トイレ、污水管の修理費です。18 節、町補償融資利子補給補助金 30 万 6,021 円、上期 5 件、下期 6 件、延べ 11 件を利子補給しています。商工業振興奨励補助金 1,398 万 4,000 円、店舗建設事業 3 件、1,097 万 2,000 円その他、機械整備導入事業 4 件、301 万 2,000 円、合計 7 件分の助成をしています。プレミアム付商品券発行補助金 1,185 万 4,000 円、30%のプレミアム付商品券 4,000 セット分の販売にかかる事業に対し助成をしています。2 目、観光費、予算現額 1 億 2,147 万 2,000 円、支出済額 1 億 1,910 万 6,788 円、不用額 236 万 5,212 円です。10 節、修繕料 245 万 6,014 円、主なものとして、幌加内湖公園の炊事場柱の補修 33 万円、朱鞠内湖及び幌加内公園内支障木処理に 10 万 6,000 円、百年記念公園水抜き栓取替え 23 万 6,500 円、幌加内公園、街路灯の修繕 40 万 3,700 円を支出しています。特別修繕料 343 万 2,000 円、せいわ温泉ルオント露天風呂の塀の補修 106 万 7,000 円、朱鞠内湖第二キャンプ場トイレ屋根修繕及び電気取替え 151 万 8,000 円、百年記念公園夜間照明修理 84 万 7,000 円を支出しています。14 節、町民保養センター屋内改修工事 484 万円、サウナ室のベンチ張替え、大浴場ガラス交換、床タイル補修、パントリー床の張替え工事を行っています。朱鞠内湖畔第二・第三キャンプ場トイレ洋式化工事 1,190 万 2,000 円、かねてから要望のありましたトイレの洋式化について行っています。第二キャンプ場の大便器 4 基、小便器 2 基、第三キャンプ場は大便器 3 基、小便器 2 基、計 11 基の便器の改修工事を行っています。17 節、公用車購入費 151 万 8,000 円、地域おこし協力隊用としてリースをしていましたミニバン車ですが、リース契約終了に伴い観光協会に使用貸借するため購入したものです。備品購入費 26 万 4,000 円、レークハウスに AED を設置するため購入したものです。百年記念公園備品購入費 94 万 7,199 円、常用芝刈り機 1 台購入 73 万

2,600円、集会用テント・ベンチ購入21万4,596円を支出しています。3目、まどか運営費、予算現額2,638万2,000円、支出済額2,618万2,000円、不用額20万円です。10節、修繕料46万2,000円、まどかの軒天上の腐食があり修繕を行いました。14節、ふれあいの家「まどか」厨房天井改修工事286万円、天井板の破損により修繕を行いました。ふれあいの家「まどか」体験実習棟天井塗装工事149万6,000円、漏水による天井板の染み等が散見されたため塗装を行ったものです。17節、備品購入費26万4,000円、AEDをまどかに設置するため購入したものです。以上で説明を終わります。

○委員長（中村雅義君） それでは説明が終わりました。これから質疑に入ります。

質疑は挙手の上、起立をもって簡潔明瞭をお願いします。

「2款 総務費、1項 総務管理費、8目 町有林造成費」62ページから質疑を受けます。

62ページ、63ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） ページを跳んで、70ページ、71ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） ページを跳んで、80ページ、81ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 2款、全般について質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 「5款 労働費、1項 労働費、1目 労働費」126ページから質疑を受けます。

126ページ、127ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 5款、全般について質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 「6款 農林水産業費、1項 農業費、1目 農業委員会費」128ページから質疑を受けます。

128ページ、129ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 130ページ、131ページについて質疑ありませんか。

○6番（蔵前文彦君） 委員長、6番。

○委員長（中村雅義君） 6番、蔵前議員。

○6番（蔵前文彦君） 12節の委託料のバイオコークス事業調査委託料について伺います。今後いろいろな可能性があるとの報告を受けているとの事でしたが、今後バイオコークス事業に向けて何か具体的な案があるのであればお聞かせ願います。

○産業課長（清原吉典君） バイオコークス事業調査委託料については、北海道の新エネルギー有効活用モデル事業、補助率 10/10 で採択を受けています。今回のバイオコークスについては、そば殻については燃料としては有効だとして調査はしています。それプラスそば残渣、汚泥、生ごみこちらがバイオコークスで有効かどうかとの調査です。有効だという事です。あとは焼却灰も窒素、リン酸カリ有効成分が含まれているという事で有効であるとの結果でした。この調査結果により、未利用バイオマス資源の活用によるカーボンニュートラルの実現。あと北海道が進めるゼロカーボン北海道など、先般、本町が宣言したゼロカーボンシティなど、これに有効であるとは考えているところですが、本町における循環システム、バイオコークスを製造して利用するという所になると採算性と町内の化石燃料がどうしても使用しなくなる可能性も懸念されますので、燃料事業者の影響なども懸念されます。関係機関とも連携をしながら今後も進めていきたいと思っています。

○委員長（中村雅義君） 他に 130 ページ、131 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 132 ページ、133 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 134 ページ、135 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 136 ページ、137 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 138 ページ、139 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 140 ページ、141 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 142 ページ、143 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 144 ページ、145 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 6 款、全般について質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 「7 款 商工費、1 項 商工費、1 目 商工振興費」146 ページから質疑を受けます。

146 ページ、147 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 148 ページ、149 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 150 ページ、151 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

- 委員長（中村雅義君） 152 ページ、153 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 7 款、全般について質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） これで、産業課、農業委員会所管の質疑を終わります。
暫時休憩いたします。

休憩 午前 9 時 3 1 分
再開 午前 9 時 3 3 分

◎一般会計 歳出 審査の開始（建設課所管）

出席者：建設課長（宮田直樹君）、建設課主幹（高田英樹君）、建設課主幹（山田英樹君）、建設課主幹（藤田夏樹君）

- 委員長（中村雅義君） 休憩前に引き続き会議を開きます。建設課所管の一般会計 歳出「2 款 総務費、8 款 土木費、11 款 災害復旧費」を一括して審査を行います。説明の発言を許します。
- 建設課長（宮田直樹君） 建設課長。
- 委員長（中村雅義君） 建設課長。
- 建設課長（宮田直樹君）

歳出、56 ページ、57 ページをお開き下さい。2 款 1 項 5 目、財産管理費、予算現額 2,886 万 8,000 円、支出済額 2,637 万 5,342 円、不用額 249 万 2,658 円です。10 節、修繕料 298 万 7,690 円の内、町有住宅の修繕料として 13 件、106 万 5,000 円です。154 ページ、155 ページをお開き下さい。8 款 1 項 1 目、土木総務費、予算現額 258 万 8,000 円、支出済額 209 万 5,160 円、不用額 49 万 2,840 円です。7 節、道路河川愛護組合報償金 7 万 5,000 円、大通り 1 丁目、弥運内自治区、下幌加内自治区に対して、道路及び河川管理上の必要な草刈りなどについての経費を支出しています。17 節、備品購入費 80 万 3,484 円、老朽化に伴いまして入札箱 1 万 9,800 円、大型複写機 1 台の更新 78 万 3,684 円の内訳となっています。2 項 1 目、道路橋梁維持費、予算現額 2 億 2,203 万 4,000 円、支出済額 2 億 1,886 万 706 円、不用額 317 万 3,294 円です。10 節、修繕料 2,793 万 50 円、道路河川等の維持修繕 23 件、1,108 万 5,000 円、作業機械並びに車両の車検修繕等 62 件、1,684 万 6,000 円、特別修繕料 917 万 4,000 円、雨煙内線側溝改修工事 112 万 2,000 円、朱鞠内町有住宅建設敷地造成 247 万 5,000 円、朱鞠内みゆき団地内の体積スペースを造成する工事 111 万円で実施しています。その他、車両や機械の高額修繕 2 件 374 万円の内訳となっています。12 節、町道除雪業務委託料 1 億 4,676 万 8,000 円、町道 114 路線、65,918m の除雪業務委託料です。内訳としては、業者委託分、産業車 72 路線、57,057m、1 億 4,014 万円、基礎集落圏実践会として、添牛内、政和、母

子里3地区、43路線、8,931m、662万8,000円の内訳となっています。道路台帳修正業務委託料863万5,000円、従来の墨塗原図からデジタル化への台帳整備にかかる委託料です。農道管理業務委託料260万円、農道の維持管理に土地改良区へ委託料として支払いをしている金額となっています。14節、スノーポール移設工事182万6,000円、町内全体の移設で28基分を移設しています。2目、道路新改良費、予算現額1億9,425万6,000円、支出済額1億9,406万3,548円、不用額19万2,452円です。12節、橋梁点検業務委託料1,797万4,000円、橋梁長寿命化計画に基づき2巡目の点検となります。全体93橋梁中、27橋梁分の委託料として支出しています。橋梁補修設計業務委託料662万2,000円、はんだわ橋、帝白橋等の補修設計委託料となっています。14節、橋梁補修工事4,128万3,000円、振風橋、新富橋、東2線橋、新成生2号橋の補修工事を実施しています。三丁目線側溝改修工事486万2,000円、町内南三丁目、相澤地先片側延長53m分の側溝改修を行っています。下幌加内線道路改修工事8,845万1,595円、継続事業として、路盤工、舗装工とも700m分の改良工事を実施しています。町道側溝改修工事3,060万2,000円、内訳として、緑ヶ丘公住東通り線の舗装及び側溝改修として延長118m、2,304万5,000円。新成生東4線の地先のトラフ取替え他として延長60m、755万7,000円の実績となっています。3項1目、河川改修費、予算現額1,739万5,000円、支出済額1,730万5,350円、不用額8万9,650円です。10節、修繕料93万2,250円、50万円以下の小規模工事となっています、増田の沢川、キトウシナイ川、ヤケの沢川にかかる土砂等の除去工事を実施しています。14節、河川維持補修工事1,484万5,600円、弥運内川、雑木除去及び土砂除去1,080万2,000円、土屋の沢川、中島の沢川、長留内川、赤松川の雑木除去及び土砂除去404万4,000円の内訳となっています。いずれも緊急浚渫推進事業で対応しているものです。4項1目、住宅管理費、予算現額5,204万円、支出済額5,043万2,610円、不用額160万7,390円です。10節、修繕料794万9,601円、公営住宅修繕料として102件分の実施に対し支出しています。特別修繕料790万6,800円、50万円以上の高額修繕料としており、主にアカゲラ団地の蓄熱暖房器取替え16基104万8,000円、みずほ団地、みゆき団地等の屋根塗装を実施しています。12節、住生活基本計画策定業務委託料143万円、公営住宅長寿命化計画策定業務委託料215万6,000円、いずれも計画期間が満了したことに伴い、今後の住宅施策に必要となる社会資本整備総合交付金これを財源とするため、新たに10年間の計画を策定するための委託料です。住宅リフォーム補助金706万2,000円、対象経費の2/5の補助で上限30万円として、26件分の実績となっています。持ち家建設促進奨励金1,889万円、実績として、4件分の奨励金を対象としています。21節、補償金5万156円、ノースタウンにおいて温水器の安全弁の故障により、通常の電気料より高額の請求が来ており、9月が修繕後第1回目ですが、電気料を基本額として4月から8月分の差額を保障しています。対象件数2件となっています。移転補償費14万100円、公営住宅の維持、管理上の都合により公住の転居に伴う1件分の補償費を支出しています。2目、住宅建設費、予算現額5,145万円、支出済額5,132万500円、不用額12万9,500円です。12節、外壁アスベスト含有調査業務委託料71万5,000円、緑ヶ丘団地解体に伴う事前調査として、1棟2戸分のアスベスト調査を実施しています。14節、町有住宅建設工事110万円、朱鞠内町有住宅建設に伴う杭打ち工事を実施しています。16節、町有住宅購入費4,950万円、朱鞠内町有住宅を購入したものです。5項1目、簡易水道費、予算現額5,355万8,000円、支出済額4,899万7,524円、不用額456万476円です。特に説明はありません。2目、飲料水対策費、予算現額130万2,000円、

支出済額 130 万 1,520 円、不用額 480 円です。18 節、飲料水施設改修補助金 130 万 1,520 円、添牛内水道組合のポンプ改修に 20 万 2,000 円、沼牛雑用水の潜水弁等の修繕 21 万 8,000 円、下幌加内佐藤宅の水道取水施設の改修として 88 万円の実績となっています。6 項 1 目、下水道費、予算現額 4,597 万 6,000 円、支出済額 4,347 万 1,599 円、不用額 250 万 4,401 円です。特に説明はありません。216 ページ、217 ページをお開き下さい。11 款 1 項 1 目、河川道路災害復旧費、予算現額 4,000 円、支出済額 0 円、不用額 4,000 円、災害対応時の科目存知としており、特に説明はありません。

○委員長（中村雅義君） それでは説明が終わりました。これから質疑に入ります。

質疑は挙手の上、起立をもって簡潔明瞭をお願いします。

「2 款 総務費、7 項 感染症緊急対策費、4 目 経済対策費」56 ページから質疑を受けます。56 ページ、57 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 58 ページ、59 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 2 款、全般について質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 「8 款 土木費、1 項 土木管理費、1 目 土木総務費」154 ページから質疑を受けます。

154 ページ、155 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 156 ページ、157 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 158 ページ、159 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 160 ページ、161 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 162 ページ、163 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 164 ページ、165 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 8 款、全般について質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 「11 款 災害復旧費、1 項 災害復旧費、1 目 河川道路災害復旧費」216 ページから質疑を受けます。

216 ページ、217 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 11 款、全般に質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) それでは建設課所管の質疑を終わります。

◎簡易水道特別会計 審査の開始(建設課所管)

出席者:建設課長(宮田直樹君)、建設課主幹(高田英樹君)、建設課主幹(山田英樹君)、建設課主幹(藤田夏樹君)

○委員長(中村雅義君) 引き続きまして、簡易水道特別会計の審査を行います。説明の発言を許します。

○建設課長(宮田直樹君) 建設課長。

○委員長(中村雅義君) 建設課長。

○建設課長(宮田直樹君)

歳出、10 ページ、11 ページをお開き下さい。1 款 1 項 1 目、一般管理費、予算現額 130 万 5,000 円、支出済額 112 万 6,794 円、不用額 17 万 8,206 円です。特に説明はありません。2 目、財産管理費、予算現額 4,520 万 6,000 円、支出済額 4,395 万 4,171 円、不用額 125 万 1,829 円です。10 節、修繕料 196 万 7,790 円、政和浄水場の給水センサーの修繕 18 万 7,000 円、注入ポンプ修繕 15 万 4,000 円、その他、漏水調査、修繕全般 140 万円となっています。特別修繕料 83 万 6,000 円、西三条線橋、添架管の補修、舗装工事を実施しています。12 節、地方公営企業法適用基本計画策定業務委託料 253 万円、令和 5 年度からの適用に向け計画を策定した委託料です。水道台帳作成業務委託料 949 万 3,000 円、道路台帳並びに下水道台帳にあわせ水道台帳についてもデジタル化を図ったものです。14 節、幌加内簡易水道政和地区支線配水管新設工事 91 万 3,000 円、新築住宅 1 戸の建設に伴い配水管の新設が必要となったものです。水道メーター器取替工事 506 万円、計量法に基づく 8 年ごとの定期更新で令和 3 年度については、95 基分の取替えを実施しています。17 節、備品購入費 27 万 5,000 円、老朽化により濁度、色度計を 1 台更新しています。2 款 1 項 1 目、元金、予算現額 2,939 万 2,000 円、支出済額 2,939 万 1,826 円、不用額 174 円です。22 節、償還元金 2,939 万 1,826 円、簡易水道事業債 1,913 万 4,787 円、過疎対策事業債 1,025 万 7,039 円の内和です。2 目、利子、予算現額 330 万 3,000 円、支出済額 330 万 2,730 円、不用額 270 円です。22 節、償還利子 330 万 2,730 円、簡易水道事業債 306 万 849 円、過疎対策事業債 24 万 1,881 円も内訳です。令和 2 年度末起債残高については、簡易水道事業債 1 億 8,676 万 9,584 円、過疎対策事業債 4,810 万 5,788 円です。3 款 1 項 1 目、予備費については、特に説明はありません。歳入、6 ページ、7 ページをお開き下さい。1 款 1 項 1 目、工事負担金、予算現額 2,000 円、調定額、収入済額共に 0 円、特に説明はありません。2 項 1 目、工事分担金、1 節、現年度分、1,000 円、調定額、収入済額共に 4 万 5,320 円です。給水工事分担金 4 万 5,320 円。新規 4 件分です。2 款 1 項 1 目、水道使用料、1 節、現年度分 2,067 万 8,000 円、調定額、収入済額共に 2,352 万 877 円です。1 節、現年度分、水道使用料 2,352 万 877 円、735 件分の基本料金及び超過料金となっています。2 項 1

目、諸手数料、現年度分 2,000 円、調定額、収入済額共に 3,400 円です。1 節、現年度分、設計審査手数料 3,400 円、給水工事分担金 4 件分にかかる手数料です。3 款 1 項 1 目、財産貸付収入、現年度分 245 万 9,000 円、調定額、収入済額共に 270 万 8,400 円です。メーター器貸付料 270 万 8,400 円、735 件分です。4 款 1 項 1 目、他会計繰入金、現年度分 5,355 万 8,000 円、調定額、収入済額共に 4,899 万 7,524 円です。1 節、一般会計繰入金 4,899 万 7,524 円です。5 款 1 項 1 目、繰越金から 6 款 3 項 3 目、雑入まで特に説明はありません。7 款 1 項 1 目、衛生債、現年度分 250 万円、調定額、収入済額共に 250 万円です。公営企業会計適用債 250 万円、歳出で説明をした町公営企業の法適用化計画策定業務委託料の財源を本適用債に求めるものです。

○委員長（中村雅義君） それでは説明が終わりました。これから質疑に入ります。

歳出 10 ページ、11 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 12 ページ、13 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 14 ページ、15 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 16 ページ、17 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 歳入、6 ページ、7 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 8 ページ、9 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 歳入、歳出全般について質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） これで簡易水道事業特別会計の質疑を終わります。

◎下水道特別会計 審査の開始（建設課所管）

出席者：建設課長（宮田直樹君）、建設課主幹（高田英樹君）、建設課主幹（山田英樹君）、建設課主幹（藤田夏樹君）

○委員長（中村雅義君） 引き続きまして、下水道特別会計の審査を行います。説明の発言を許します。

○建設課長（宮田直樹君） 建設課長。

○委員長（中村雅義君） 建設課長。

○建設課長（宮田直樹君）

歳出、10 ページ、11 ページをお開き下さい。1 款 1 項 1 目、一般管理費、予算現額 11 万円、支出済額 4 万 7,598 円、不用額 6 万 2,402 円です。特に説明はありません。2 目、財産管理費、予算現額 2,746 万 1,000 円、支出済額 2,739 万 5,697 円、不用額 6 万 5,303 円です。10 節、修繕料 102 万 8,348 円、農集施設の非常用発電機のバッテリー交換 29 万 7,000 円、雑水器具関連の修理 58 万 8,000 円の内訳です。特別修繕料 263 万 650 円、施設の曝気ブロワー更新 111 万円、回分層ほか水位センサー更新 158 万 2,000 円です。12 節、地方公営企業法適用基本計画策定業務委託料 253 万円、簡易水道会計同様、令和 5 年度からの適用に向けての計画策定の委託料です。下水道台帳作成業務委託料 326 万 7,000 円、道路台帳、水道台帳にあわせてデジタル化を行った委託料です。農集調査診断業務委託料 484 万円、平成 30 年策定の農業集落排水施設最適化構想に基づき令和 5 年度から機能強化事業に向けての事前調査診断として業務委託を発注したところです。14 節、農業集落排水処理場高圧ケーブル入替工事 187 万円、老朽化により電気保安協会から配電盤のケーブル更新の指導があり入替えの工事を行ったものです。3 目、浄化槽管理費、予算現額 2,513 万 4,000 円、支出済額 2,504 万 7020 円、不用額 8 万 6,980 円です。10 節、修繕料 5 万 6,320 円、浄化槽 3 件分の修繕です。特別修繕料 98 万 8,680 円、農集区域以外の個別に設置している小型合併処理浄化槽のブロワーモーター等の修理費用となっています。14 節、合併処理浄化槽設置工事 1,065 万 9,000 円、新規設置分 3 件分の実績となっています。2 款 1 項 1 目、元金、予算現額 2,902 万 2,000 円、支出済額 2,902 万 1,204 円、不用額 796 円です。22 節、償還元金 2,902 万 1,204 円、下水道事業債 2,360 万 4,050 円、臨時特例債 466 万 9,933 円、過疎対策事業債 74 万 7,217 円です。2 目、利子、予算現額 413 万 4,000 円、支出済額 413 万 3,715 円、不用額 285 円です。22 節、償還利子 413 万 3,715 円、下水道事業債 348 万 2,370 円、臨時特例債 63 万 8,100 円、過疎対策事業債 1 万 1,030 円です。3 款 1 項 1 目、予備費については特に説明はありません。

歳入 6 ページ、7 ページをお開き下さい。1 款 1 項 1 目、浄化槽使用料、1 節、現年度分、予算現額 927 万 3,000 円、調定額、収入済額共に 1,038 万 1,456 円です。197 件の浄化槽使用料となっています。2 目、下水道使用料、1 節、現年度分、予算現額 1,441 万 9,000 円、調定額、収入済額共に 1,568 万 7,447 円です。438 件分の下水道の使用料です。2 款、繰入金から 5 款、町債まで特に説明はありません。6 款 1 項 1 目、農林水産費補助金、予算現額 250 万 8,000 円、調定額、収入済額共に 242 万円です。1 節、幌加内地区集落排水整備事業補助金 242 万円、歳出で説明をした農業集落排水施設の調査診断業務委託料 484 万円の 1/2 を補助金として受けるものです。

○委員長（中村雅義君） それでは説明が終わりました。これから質疑に入ります。

歳出 10 ページ、11 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 12 ページ、13 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 14 ページ、15 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 16 ページ、17 ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 18ページ、19ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 歳入6ページ、7ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 歳入8ページ、9ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 歳入、歳出全般について質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 以上で下水道事業特別会計の質疑を終わります。
暫時休憩いたします。

休憩 午前10時11分

再開 午前10時20分

◎一般会計 歳入 審査の開始

出席者：町長(細川雅弘君)、副町長(大野克彦君)、教育長(村上雅之君)、
総務課長(中河滋登君)、産業課長(清原吉典君)、建設課長(宮田直樹君)、
住民課長(山本久稔君)、保健福祉課長(加藤誠一君)、地域振興室長(新江和夫君)
教育委員会次長(内山渉君)

○委員長(中村雅義君) 休憩前に引き続き、会議を再開いたします。これから一般会計、歳入の審査を行います。説明の発言を許します。

○総務課長(中河滋登君) 総務課長。

○委員長(中村雅義君) 総務課長。

○総務課長(中河滋登君)

歳入、10ページ、11ページをお開き下さい。1款1項1目、町民税、1目、個人、調定額8,424万3,876円、収入済額8,349万7,848円、不能欠損額12万2,530円、収入未済額62万3,498円、対前年比6.8パーセントの減であります。不能欠損8件、滞納繰越は現年、過年合わせて48件となっています。2目、法人、調定額、収入済額共に1,034万2,300円、対前年比1.3パーセント増となっています。2項1目、固定資産税、調定額7,041万9,400円、収入済額6,958万2,400円、不能欠損額14万8,400円、収入未済額68万8,600円、対前年比1.4パーセントの増加、収納率99.1パーセントであります。不能欠損10件、滞納繰越は現年、過年あわせて58件となっていま

す。2目、国有資産等所在市町村交付金、調定額、収入済額共に475万4,100円、対前年比0.1パーセントの減となっています。3項1目、軽自動車税、調定額522万600円、収入済額501万7,900円、不能欠損額1万4,900円、収入未済額18万7,800円、対前年比1.9パーセントの増、収納率69.1パーセントであります。不能欠損2件は5年経過による処理。滞納繰越については現年、過年で15件となっています。4項1目、たばこ税、調定額、収入済額共に498万3,122円、対前年比5.5パーセントの増となっています。5項1目、入湯税、調定額、収入済額共に222万9,640円、対前年比16.2パーセントの増。利用者3万1,852人、対前年比4,445人増です。2款1項1目、地方揮発油譲与税、調定額、収入済額共に1,923万2,000円、対前年比2.8パーセントの増です。2項1目、自動車重量譲与税、調定額、収入済額共に5,498万9,000円、対前年比1.1パーセントの増となっています。3項1目、森林環境譲与税、調定額、収入済額共に375万4,000円、対前年比2.7パーセントの減となっています。3款1項1目、利子割交付金、調定額、収入済額共に12万5,000円、対前年比30.1パーセントの減となっています。4款1項1目、配当割交付金、調定額、収入済額共に65万4,000円、対前年比53.5パーセントの増となっています。5款1項1目、株式等譲渡所得割交付金、調定額、収入済額共に80万円、対前年比58.4パーセントの増となっています。6款1項1目、地方消費税交付金、調定額、収入済額共に3,822万3,000円、対前年比6.9パーセントの増となっています。7款1項1目、自動車税環境性能割交付金、調定額、収入済額共に531万7,000円、対前年比0.3パーセントの増。8款1項1目、地方特例交付金、調定額、収入済額共に653万7,000円、対前年比120.9パーセントの増となっています。9款1項1目、地方交付税、調定額、収入済額共に24億4,317万3,000円、対前年比7.3パーセントの増となっています。10款1項1目、交通安全対策特別交付金、調定額、収入済額共に57万5,000円、対前年比2.8パーセントの増です。11款1項1目、分担金、調定額、収入済額共に2,299万3,204円、対前年比39.7パーセントの減です。道営幌加内中部地区経営体育成基盤整備事業分担金の皆減があります。2項1目、負担金はありません。12款1項1目、総務使用料、調定額、収入済額共に887万8,551円、対前年比1.4パーセントの増です。2目、民生使用料、調定額、収入済額共に291万2,236円、対前年比3.8パーセントの減です。3目、衛生使用料、調定額、収入済額共に7,633万8,352円、対前年比5.3パーセントの減です。4目、農業使用料、調定額、収入済額共に3,012万4,172円、前年比0.4パーセントの増です。5目、商工使用料、調定額、収入済額共に5万6,550円、対前年比40.2パーセントの減です。6目、土木使用料、調定額4,550万480円、収入済額4,534万9,080円、収入未済額15万1,400円、2節、住宅使用料15万1,400円、1件、6ヶ月分の未収入分です。7目、教育使用料、調定額、収入済額共に71万3,350円、対前年比25.9パーセントの減です。2項1目、総務手数料、調定額、収入済額共に112万6,650円、対前年比1.4パーセントの減です。2目、衛生手数料、調定額、収入済額共に2,091万1,698円、対前年比51.2パーセントの増です。コロナワクチン接種に関する収入増となっています。3目、農業手数料、調定額、収入済額共に18万760円、対前年比71.5パーセントの減で、嘱託登記の件数減が主な要因です。4目、教育手数料、調定額、収入済額共に107万4,200円、対前年比8.6パーセントの減です。13款、国庫支出金、調定額、収入済額共に3億2,946万2,860円、対前年比46.9パーセントの減です。これは、1項、国庫負担金、2項、国庫補助金、3項、国庫委託金を合わせたものです。2項1目、民生費国庫補助金、昨年度は特別定額給付金給付事業費1億4,130万円ありましたが、これ

が皆減となっています。5項1目、総務費国庫補助金の新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金1億3,965万円の皆減など、コロナ関係の予算が落ちたことにより減額となっています。14款、道支出金、調定額、収入済額共に2億6,744万3,023円、対前年比6.7パーセントの減です。13款、14款については、支出で関連説明があったかと思います。例年事業等同様ですので説明は省略します。28ページ、29ページをお願いします。15款、財産収入、調定額2,847万9,679円、収入済額2,844万9,219円、収入未済額3万460円、対前年比83.6パーセントの増となっています。この部分は、1目、財産貸付収入中、1節、土地貸付収入、政和町有地貸付分1名分の未収入となります。また、増の要因としては、2項1目、不動産売払収入内の財産売払収入、調定額、収入済額共に194万2,088円ですが、宅地分譲地2件、ほか1件、町有地売払があったものです。16款1項1目、一般寄附金、調定額、収入済額共に452万300円、12件分です。2目、使途指定寄附金、調定額、収入済額共に6,622万8,345円、対前年比35.2パーセントの増。ふるさと納税で5,023件、前年より1,410件の増加。内訳は、町長お任せが2,462万8,000円、子育て支援1,503万5,345円、イトウの保護1,134万6,000円、朱鞠内湖周辺整備329万8,000円、そば振興1,192万1,000円となっています。17款1項1目、基金繰入金、調定額、収入済額共に1,616万6,083円、対前年比85.2パーセントの減です。18款1項1目、繰越金、調定額、収入済額共に5,432万8,431円、対前年比44.5パーセントの減です。19款、諸収入、調定額、収入済額共に8,917万6,134円、対前年比7.2パーセントの増です。38ページ、39ページをお願いします。20款、町債ですが、目ごとの説明は省略させていただきますが、全体で8億5,499万8,000円の借り入れを行っています。対前年比56.8パーセントの増となっています。過疎債で20件、2億5,850万円、辺地債で3件、3億550万円、補正債で1件、140万円、臨時財政対策債1件、7,159万8,000円、一般廃棄物処理事業債1件、1億9,790万円、緊急防災・減災事業債1件、530万円です。主な要因は、6目の土木債、河川改修事業債1,480万円の皆増、移住定住促進住宅建設事業債4,040万円の皆増、8目、教育債、多目的広場整備事業債3,840万円皆増などです。ページを戻っていただき4ページ、5ページをお願いします。一般会計歳入調定額46億7,718万5,096円に対し、収入済額46億7,521万7,508円、不能欠損額28万5,830円、収入未済額168万1,758円となります。さらに戻っていただき、1ページをお願いします。歳入歳出差引残額9,085万8,635円、翌年度へ繰越すべき財源26万8,000円を差し引いた9,059万635円を実質収支として決算したところであります。以上で一般会計歳入の説明を終わります。

ご審議のほどよろしくをお願いします。

○委員長（中村雅義君） それでは説明が終わりました。これから質疑に入ります。

1款、町税 10ページ、11ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 12ページ、13ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 14ページ、15ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 16ページ、17ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 18 ページ、19 ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 20 ページ、21 ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 22 ページ、23 ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 24 ページ、25 ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 26 ページ、27 ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 28 ページ、29 ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 30 ページ、31 ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 32 ページ、33 ページについて質疑ありませんか。

○1番(中川秀雄君) 委員長。1番。

○委員長(中村雅義君) 1番、中川議員。

○1番(中川秀雄君) 基金繰入金について、当初、4億8,000万円余り予算をしていたものが、結果的には1,600万円程。町長の冒頭でも発言がありましたが、確かにこれを繰入れしないで決算できたのは、悪いことではない。今の収入全体の説明を聞いても、何故これだけ減ったのか私にはよくわからない。この繰出金は減った要因について、どの様に捉えているのか伺います。

○副町長(大野克彦君) 繰出金の状況について、当初予算の編成上では4億円程度で計算をしていました。当初予算の組み立てをする時には、確実ではない収入については少なめに見ているのがあります。基本的には、地方債、町債も少なめに見ていました。実際に申請をして多くなった部分があるのが1点。もう一つは、地方交付税が当初見込みよりも1億5,000万円程度増えた。その要因については、国の2年度決算において税収が多かったことにより、追加交付された部分で1億5,000万円程度増えたのが要因。もう一つは、コロナ対策の地方創生臨時交付金がありましたので、通常、当初予算で組んでいたものに振替えができた部分があったので、その部分によって4億円を予定していたものが、取り崩さなくて済み、若干それプラス積立てが逆にできたような状況です。交付税で増えたので、1億5,000万円程度。臨時交付金で7,500万円程度。それらを含めて4億円程度崩さなくて済んだこと。もう一点は、当初予算で見えていなかった執行残が5,000から7,000万円程度確かあると思いますので、そういった事をあわせて4億円を崩さなくて済んだところです。

- 委員長（中村雅義君） その他、32 ページ、33 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 34 ページ、35 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 36 ページ、37 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 38 ページ、39 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 40 ページ、41 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 歳入全般について質疑を受けます。質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 一般会計歳入の質疑を終わります。
暫時休憩をいたします。
- 事務局長（藏前裕幸君） これより討論、採決に入りますので、理事者ならびに職員はそのまま
で、お待ち下さい。

休憩 午前10時50分

再開 午前10時51分

◎討 論

- 委員長（中村雅義君） 休憩前に引き続き会議を開きます。
これから会計ごとに順次討論を行います。
まず始めに、令和3年度幌加内町一般会計決算について討論ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 討論なしと認めます。
次に、令和3年度幌加内町国民健康保険特別会計の決算について討論ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 討論なしと認めます。
次に、令和3年度幌加内町後期高齢者医療特別会計決算について討論ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 討論なしと認めます。
次に、令和3年度幌加内町介護保険特別会計決算について討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 討論なしと認めます。

次に、令和3年度幌加内町簡易水道事業特別会計決算について討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 討論なしと認めます。

次に、令和3年度幌加内町下水道事業特別会計決算について討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 討論なしと認めます。

次に、令和3年度幌加内町奨学資金特別会計決算について討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 討論なしと認めます。

◎採 決

○委員長(中村雅義君) これから会計ごとに順次採決を行います。

この採決は挙手により行います。

まず始めに、令和3年度幌加内町一般会計決算の件を採決いたします。

本案は、原案のとおり認定することに賛成の方は挙手を願います。

(全員挙手)

○委員長(中村雅義君) 挙手多数。したがって、認定すべきと決定しました。

次に、令和3年度幌加内町国民健康保険特別会計決算の件を採決いたします。

本案は、原案のとおり認定することに賛成の方は挙手を願います。

(全員挙手)

○委員長(中村雅義君) 挙手多数。したがって、認定すべきと決定しました。

次に、令和3年度幌加内町後期高齢者医療特別会計決算の件を採決いたします。

本案は、原案のとおり認定することに賛成の方は挙手を願います。

(全員挙手)

○委員長(中村雅義君) 挙手多数。したがって、認定すべきと決定しました。

次に、令和3年度幌加内町介護保険特別会計決算の件を採決いたします。

本案は、原案のとおり認定することに賛成の方は挙手を願います。

(全員挙手)

○委員長(中村雅義君) 挙手多数。したがって、認定すべきと決定しました。

次に、令和3年度幌加内町簡易水道事業特別会計決算の件を採決いたします。

本案は、原案のとおり認定することに賛成の方は挙手を願います。

(全員挙手)

○委員長(中村雅義君) 挙手多数。したがって、認定すべきと決定しました。

次に、令和3年度幌加内町下水道事業特別会計決算の件を採決いたします。

本案は、原案のとおり認定することに賛成の方は挙手を願います。

(全員挙手)

○委員長(中村雅義君) 挙手多数。したがって、認定すべきと決定しました。

次に、令和3年度幌加内町奨学資金特別会計決算の件を採決いたします。

本案は、原案のとおり認定することに賛成の方は挙手を願います。

(全員挙手)

○委員長(中村雅義君) 挙手多数。したがって、認定すべきと決定しました。

以上をもちまして本委員会に付託された議案第42号、令和3年度幌加内町各会計歳入歳出決算認定の審査は全部終了いたしました。なお、議長への審査結果報告につきましては、委員長に一任願います。

◎閉会あいさつ

○委員長(中村雅義君)

決算審査特別委員会を閉会するにあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

令和4年9月15日開催の第3回議会定例会において、決算審査特別委員会に付託となりました議案第42号 令和3年度幌加内町各会計歳入歳出決算認定について、当委員会はそれぞれ決算書及び付属書類等に基づき慎重に審査した結果、認定すべきと決定したところであります。町長からの冒頭あいさつにもありましたが、令和3年度は最終処分場の関連工事費を始め大型な事業があったにも関わらず、当初予定をしていた基金取り崩しを行うことなく決算できたことは町長を始め職員の努力の成果であり、後世に資産を残せたことに安堵をしているところです。ながびくコロナ影響により今後も財政状況は厳しくなっていくものと予想されます。町長以下、執行機関におかれましては、今後とも最小の経費で最大に効果を得られるような予算編成にご尽力いただきますようお願い申し上げます。委員各位におかれましては、限られた時間の中で、膨大な決算の審査にあたられたご苦勞に感謝致しますとともに、不慣れな議事進行にご協力いただきましたことに厚くお礼申し上げます。コロナウイルス感染症が1日でも早く収束し、日常生活が取り戻されますことを願い、簡単ではありますが閉会にあたってのご挨拶と致します。

○事務局長(藏前裕幸君) それでは町長から、ごあいさつをいただきたいと思います。

○町長(細川雅弘君)

決算審査特別委員会閉会にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

短い期間の中で、膨大な資料等ご審議を賜りました。今ほど全ての会計認定という事で厚くお礼申し上げます。委員長のお言葉にもありましたが、今後も厳しい財政状況は続くとは思いますが、職員一丸となって健全な行政運営に努めて参りますので、各位のご協力をお願い申しあげまして、ご挨拶と致します。

○委員長（中村雅義君） これをもちまして、決算審査特別委員会を閉会致します。

閉会 午前11時00分